

企画展

渡辺華山像
保存修理記念

未来へつなぐ、重要文化財

守り伝える、

そして未来へ。

Special Exhibition:
Passing Down to the Future
— Important Cultural Materials
Related to Watanabe Kazan

開館時間

9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日

月曜日 (ただし、10月12日(月)、11月23日(月)は開館、
10月13日(火)、11月24日(火)は休館)

観覧料

一般500円(400円)/小中学生250円(200円)

・()内は20人以上の団体料金

・障害者手帳(マイロID可)をお持ちの方と付き添いの方1名は観覧無料

・東三河の小中学生は「ほの国こどもパスポート」の掲示で観覧無料

・10月11日(日)華山大祭、11月27日(金)あいち県民の日学校ホリデーのため観覧無料

10/10 土
— 12/6 日

前期:10月10日[土]—11月8日[日]

後期:11月10日[火]—12月6日[日]

田原市博物館

Tahara Municipal Museum

主催:田原市博物館 田原市教育委員会

公益財団法人華山会

協力:アートギャラリー花守

学校法人常葉大学

公益財団法人山形美術館

静岡県立美術館

重要文化財
渡辺華山「一掃百態図」(部分)
田原市博物館蔵<通期>

重要文化財
椿椿山「渡辺華山像」(部分)
田原市博物館蔵<通期>

入場割引券
1枚につき1名様有効
団体料金に
割引
▶ 切り取ってお持ちください

企画展 / 渡辺華山像保存修理記念

未来へつなぐ、 重要文化財渡辺華山関係資料

Special Exhibition:
Passing Down to the Future – Important Cultural Materials
Related to Watanabe Kazan

「渡辺華山像」は、田原藩家老であった渡辺華山(1793～1841)の肖像画で、重要文化財渡辺華山関係資料の一つです。作者の椿椿山(1801～1854)は12年もの歳月をかけて試行錯誤を重ね、「渡辺華山像」を完成させました。しかし、完成から約170年が経過し、傷みが進行していました。国庫補助を受け、令和5年度から令和6年度にかけて本格的な解体修理を行い、次世代へ伝えられる状態となりました。重要文化財渡辺華山関係資料をこれからも守り、未来へつなげることは、現在に生きる私たちの重要な使命です。

本展では、「渡辺華山像」を修理後初公開するとともに、重要文化財渡辺華山関係資料をはじめ渡辺華山の優品を展示します。



重要文化財 椿椿山「渡辺華山像」修理の様子



渡辺華山「大原道斎像稿」
アートギャラリー花守蔵＜通期＞



重要文化財 椿椿山「山海奇賞図」(部分) 個人蔵＜後期＞(巻き替えあり)



椿椿山「山海奇賞図巻」(部分) 静岡県立美術館蔵＜後期＞(巻き替えあり)



重要文化財 渡辺華山「四州真景図」(部分) 個人蔵＜後期＞(巻き替えあり)



山形県指定有形文化財 渡辺華山「溪淵野雉図」
山形美術館 ⑩長谷川コレクション＜前期＞



渡辺華山「蘆汀双鴨図」学校法人常葉大学蔵
＜前期＞



田原市博物館
Tahara Municipal Museum

〒441-3421 愛知県田原市田原町巴江11-1
TEL 0531-22-1720
<https://www.taharamuseum.gr.jp>
@tahara_municipal_museum

- JR・名鉄「豊橋」駅から豊橋鉄道渥美線乗車
「三河田原」駅下車、徒歩15分(田原城跡内)
- 豊鉄バス伊良湖本線・支線「田原萱町」
下車、徒歩10分
- 田原市ぐるりんバス「博物館入口」下車、徒歩5分

関連イベント

講演会 聴講無料、申込不要

「渡辺華山像」と「装演修理技術」について

講師：佐伯勇成氏(株式会社半田九清堂)

日時：10月24日(土) 13:30～15:30

会場：華山会館

風景画に見る渡辺華山・椿椿山

講師：山梨俊夫氏(前国立国際美術館館長)

日時：11月14日(土) 13:30～15:00

会場：華山会館

ギャラリートーク 要観覧料、聴講無料

各日13:30から

10月31日(土)、11月29日(日)

スライドトーク 要観覧料、聴講無料

学芸員による展示解説

各日13:30～14:00

10月17日(土)、11月22日(日)